

けいせん連携だより vol.1

整形外科特集



【院長よりご挨拶】

近隣の医療機関様には、日頃より当院と患者様のご紹介、逆紹介などを通じ大変お世話になっております。改めて感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症もひと段落はしたものの、まだ油断はできない状況でございます。

ただ、本年5月に新型コロナウイルス感染症が5類へ移行したことに伴い、社会生活や医療をとりまく環境も少しずつですが、正常化してきた感をいただいております。

そういった中でこのたび、近隣の医療機関様と町田慶泉病院との連携強化のため、“けいせん連携だより”を発行する運びとなりました。

当院は創設当初より、地域に根差した医療機関として患者様に貢献できることを第一目標として掲げております。その実現のためには、近隣の医療機関様との協力が重要であり、患者様の情報共有、当院の診療状況の情報提供などを通じて、風通しのよい環境を作ることが大切と考えております。また、情報共有を進めることで、近隣医療機関様の利便性が向上され、より良い病診連携、病病連携が図っていければと考えております。結果として患者様へのより良い医療の提供として還元できれば医療機関、患者様両者にとって大きなメリットになると思っております。

今後、当院診療科や各部門より有益な情報を随時発信していく予定です。

また、当院へのご意見などありましたら忌憚なくご指摘、ご連絡をいただければ幸いに存じます。お互いに自由に意見を言える関係が、地域医療の発展に役立つと考えます。

是非、ご高覧いただき日頃の診療にお役立ていただければ幸いに存じます。

医療法人社団 慶泉会 町田慶泉病院
院長 自見隆弘

●町田慶泉病院 整形外科より



写真左より、上野 副院長、田島 医師、伊藤 医師

近年は超高齢化社会の到来にともない、骨粗鬆症を背景とした骨折である大腿骨近位部骨折や脊椎圧迫骨折などの高齢者の方の外傷が増加傾向にあります。また、変形性股関節症、変形性膝関節症など変性疾患や、頸椎症性脊髄症、腰部脊柱管狭窄症といった脊椎疾患に苦しまれる患者様は年々増加しております。

この地域におきましても、外傷外科・関節外科・脊椎外科の役割はますます大きくなっていくことと想われます。

当院整形外科は、前身である旧町谷原病院時代より南町田地区の地域社会に密着した医療を目指し、取り組んで参りました。非常勤医師による整形外科診療の時代がありましたが、2012年に常勤医師が入職し、2014年4月、日本脊椎脊髄病学会から脊椎外科指導医の認定を受けた上野医師が整形外科部長に着任し、当院整形外科でも脊椎診療が開始されました。現在、関節外科・外傷外科を担当する田島医師、伊藤医師の2名を加えた3名の常勤医師と複数名の非常勤医師で診療にあたり、年間400件以上の手術を行っております。

先生方の大切な患者様をお預かりする手術室や病棟のスタッフも高齢者外傷・脊椎外科の専門的な治療、ケアに習熟しております。また、高齢の患者様の多くは高血圧・糖尿病などの生活習慣病に代表される内科的疾患の既往があり、手術前後の全身管理に専門的治療が必要となることも少なくありません。整形外科の単科病院とは違い、当院では内科・外科をはじめとする他科との連携を密にとることで、糖尿病、透析等の既往がある方でも安心して手術を受けていただける環境が整っております。

ご紹介いただける患者様に対して、良い高度専門治療が提供できるよう、努力していく所存ですので今後とも当院、整形外科をよろしく願いいたします。

当院整形外科の特徴

・高度な専門手術

当院整形外科は、整形外科全般にわたり幅広く対応しておりますが、特に需要の高い脊椎疾患、膝関節・股関節疾患、外傷性疾患に専門的に対応できる体制を整えております。

対応疾患

●外傷

迅速な手術対応、保存治療、経過観察、リハビリテーションを行っています。

※当院の高齢者骨折治療実績が東京都 5 位として読売新聞に掲載されました。

●脊椎・脊髄疾患

頚椎症性脊髄症、頚椎・腰椎椎間板ヘルニア、腰部脊柱管狭窄症、脊椎圧迫骨折などに対して脊椎内視鏡手術、側方進入除圧固定術、低侵襲除圧固定手術などの高度な脊椎専門手術を行っています。

特に脊椎椎体骨折に対する経皮的椎体形成術(BKP:バルーンカイフォプラスティ)においては全国でも有数の手術件数となっています。また保存療法においても、椎間板内酵素注入療法、神経ブロックを含めた極めて専門的な治療を行っています。

●膝関節・股関節疾患

変形性膝関節症、変形性股関節症に対するナビゲーション下の人工関節置換術、半月板損傷、前十字靭帯損傷に対する関節鏡視下手術など極めて専門的な治療を行っています。

●骨粗鬆症

全身用 DXA による骨密度計測から採血検査、注射療法、内服治療を含め町田市唯一の骨粗鬆症認定医(上野医師)による極めて専門的な治療を行っています。

※当院は、医師・看護師をはじめ理学療法士、薬剤師、管理栄養士、放射線技師、社会福祉士などの多くの専門職が連携しながら骨粗鬆症の予防と治療、啓蒙を目的とした活動をする骨粗鬆症リエゾンサービスを展開しています。学会認定の専門知識を持ったスタッフ(骨粗鬆症マネージャー)が 8 名在籍し、予防から治療まで患者様をしっかりとサポートいたします。当院の活動は IOF(国際骨粗鬆症財団)より銀賞の評価を受けております。

・手術からリハビリテーションまでの包括的治療

当院は急性期病棟の他に回復期リハビリテーション病棟を備えており、手術からリハビリテーションまで、すべて院内で完結する一貫した治療が可能です。特に術者の監督下でのリハビリを必要とする脊椎固定術や人工関節置換術後の患者様からは大変ご評価いただいております。

・専門他科との連携

高齢患者様の多くは、高血圧や糖尿病、心不全や腎不全などの合併症をお持ちです。当院は整形単科病院ではなく総合病院ですので、これらの患者様が安心して手術を受けられるよう、内科・外科をはじめとする他科との連携を密にとり、必要に応じ併診体制をとっています。

【整形外科 常勤医師 ご挨拶】

上野 正喜 副院長・整形外科部長



2014年に整形外科部長として当院に入職し、脊椎外科・骨粗鬆症を専門として診療にあたっております。副院長としての立場からも、より良い医療サービスの提供、そして地域医療への貢献を目指して取り組んでまいります。今後とも変わらぬご支援、ご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。

外来診療日：月曜日・木曜日 午前10時30分より
火曜日 午前

田島 佑輔



2019年に当院に入職し、変形性膝関節症、変形性股関節症などの関節疾患を専門としております。外傷治療にも対応しておりますので、お気軽にご相談いただけますと幸いです。今度ともご指導のほど宜しくお願い申し上げます。

外来診療日：火曜日 午前・午後
木曜日 午前

伊藤 彰悟



2023年入職致しました。主にスポーツ外傷、高齢者脆弱性骨折に対応させて頂いています。

関節鏡適応症例や相談も積極的に対応させていただきますので、ご紹介頂ければ幸いです。

今後とも宜しくお願い申し上げます。

外来診療日：月曜日・水曜日・金曜日 午前

【編集：医療法人社団 慶泉会 町田慶泉病院 医療連携室】

連絡先：医療連携室

電話番号 042-799-4639(直通) ※月曜日から土曜日 午前8時45分から午後5時15分

FAX 042-795-6206(直通)